



かけはし

Vol.115

2017年度

No.3

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



「万葉歌碑と黒之瀬戸大橋」

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*健康フェスタの報告.....	1～2	*外来診察表.....	6
*消防訓練を終えて.....	2	*眼科診療についてお知らせ.....	6
*子育て支援事業として.....	3	*10月の出水郡医師会	
*敷地内禁煙のお知らせ.....	3	日曜祭日当番医.....	7
*駐車場の適正利用についてお願い.....	3	*病院ボランティア募集.....	7
*文化講演会のお知らせ.....	4	*医療機能情報提供について.....	7
*患者さんの権利と責務.....	4	*お知らせ.....	7
*リハビリの窓.....	5	*編集後記.....	7

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。

平成29年度 健康フェスタ

毎年恒例となつていますが、健康フェスタを8月20日(日)に開催いたしました。

今年度のテーマは、『健康で広がる笑顔 地域の輪』と決めました。

開催の主旨としては、当院の活動を出水医療圏域の関係職員及び地域住民に広く周知し、医療機関との連携や住民参加型の医療を目指すとともに地域住民の健康の保持・増進への支援を図ることを目的として実施しています。

年々、来場者数も増加傾向にある中、今年度は、時間を短縮し規模を縮小しての開催とさせて頂いた頂きました。そのような中165名と多くの方々にお越し頂き、地域の方々への情報発信や健康増進の一助となれたのではないかと思います。

以下に、イベント内容の簡単なお紹介を致します。

◆メイン会場



健康講話「薬の話」



救急隊講話

AEDを使用しての心肺蘇生法の実演



無料喫茶「一休」



クイズコーナー

◆無料検診コーナー

当院の薬剤師の先生により健康講話や、救急隊の方の講話・実演など、みなさん真剣に耳を傾けていたようです。また、ホッと一息立ち寄れるように、無料でお茶、お水、コーヒー、紅茶などの飲み物を提供できるように無料喫茶や、大人から子供まで参加できる豪華な景品のクイズコーナーにも多くの方が参加してくださいました。

◆無料検診コーナー



◆体験・相談コーナー

血管年齢チェック、骨密度測定、ストレスチェック、眼科健診などに多くの方が参加され健康に関して興味がある事が伺えました。また、出水地区看護協会の方々にも参加頂き血圧測定を実施して頂きました。



老人体験



妊婦体験



栄養相談

体験コーナーでは、医師・看護師体験、妊婦・老人体験を実施しました。また、相談コーナーでは、栄養相談、健康相談など様々な相談を受け地域の方々の健康に貢献できました。

◆手術体験コーナー



◆キッズコーナー



子どもたちに人気の高い、手術室での手術体験(内視鏡を用いた手術)、キッズコーナーでのバルーンアート、うちわ作成、マカロニ写真たて作成などたくさんの方に参加して頂き大盛況でした。

◆飲食コーナー



来場の皆様から頂いたアンケートの中より、「広域医療センター自体でこのようなフェスタを実施されることはとても有意義なことだと思います。地域に親しまれる病院として今後の発展をお祈りしています。」などと元気になるお言葉を頂きました。最後に健康フェスタに参加して頂いた地域の方々、職員アンケートの結果を今後の課題とし、次回の健康フェスタをより一層楽しんでいただけるよう職員一同努力したいと思います。

(文責：尻無濱)

平成29年度 消防訓練



平成29年7月21日(金)訓練参加者 58名(内想定患者役14名)

訓練は、「7月21日(金)朝6:30に8F病棟の煙感知器が鳴動、出火場所を捜査すると801号室前、清拭車のコンセントより出火を確認し、初期消火の開始と消防への通報。一次避難の実施、病棟の避難被害状況等を院長に報告する。」ことを想定して実施しました。

訓練目標

- ①消防訓練を通じて、病院関係者の危機管理意識の向上を図る。
- ②初期消火活動を火災現場で効率よく安全に実施することができる。
- ③リーダー看護師の指示を受けて、患者安否、病棟内に在籍の有無など確認行動をとることができる。
- ④リーダー看護師の指示にて患者の避難誘導を安全にすることができる。
- ⑤避難先にて患者数や被害状況有無など確認し、リーダー看護師へ報告することができる。

火災感知器鳴動場所の放送



事務当直者が、医事課の放送設備から火災感知器の鳴動場所を放送



実際の訓練風景(避難誘導)

シーツごと移送するなど工夫をしていた



新入職者による消火器訓練



今後の課題

出火場所から事務、守衛へ連絡の不具合あり訓練タイムスケジュールの見直しが必要である。消火器の場所を把握しておく。防火扉の使用方法を周知する必要がある。

(文責:尻無濱岸)

職員の子育て支援として 院内施設 **遊学館** ^{ゆうがくかん} **“絆”** ^{きずな} を開設

当院では、今年も医療従事者子育て支援事業の一環として、院内職員で小学生の子供を抱える職員が夏休み期間中に安心して仕事が行えるよう、また、児童が楽しく安全に過ごせる場所として敷地内に遊学館「絆」を設置しました。
 遊学館「絆」は、小中学校特別支援教育指導員、若しくは、有資格者が児童の支援に当たっております。本年は14名の児童の利用がありました。



皆で楽しくスイカ割り！



北さつま漁協冷凍庫、寒い！



たこ焼き作りに挑戦！



病棟でハンヤ踊り披露！



中央派出所見学！



宿題も頑張りました！

敷地内禁煙のお知らせ

平成29年10月1日より、『敷地内禁煙』とさせていただきます。

当院は、健康増進法第25条の定めにより、受動喫煙防止のため、敷地内を全面禁煙と致します。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。 病院長

駐車場の適正利用についてお願い



(図1)

当院の駐車区画の一部(図1の表示あり)は、「鹿児島県身障者用駐車場利用証制度(パーキングパーミット制度)」により、県が発行した利用証をお持ちの方が利用できることとしていますので、利用証をお持ちでない方の駐車は御遠慮ください。

利用証は、障害のある方や特に歩行が困難な方に対して、県が交付しています。利用証の申請などの詳しい内容については、県庁障害福祉課にお尋ねください。

<身障者用駐車場利用証制度とは>

公共施設や店舗などさまざまな施設に設置されている身障者用駐車場を適正にご利用いただくため、障害のある方や高齢の方、妊産婦の方など歩行が困難と認められる方に対して、県内共通の「身障者用駐車場利用証」を交付することで、本当に必要な人のための駐車スペースの確保を図る制度です。

文化講演会

平成29年 **10月14日(土)** 13:00開演
16:00閉演
場所:出水市文化会館

第1部 フレイルってなに?
～変形性関節症・骨粗鬆症との関わり～
出水郡医師会広域医療センター
整形外科科長
恒吉 康弘医師

第2部
曾孫 西郷隆夫氏が語る
**薩摩の原動力となった
郷中教育と西郷隆盛の秘話**

主催/出水郡医師会/出水郡医師会広域医療センター
共催:出水市・阿久根市・長島町、出水地区在宅医療・介護連携推進協議会
問合せ先:出水郡医師会広域医療センター TEL:0996-73-1331

入場無料

文化講演会開催のお知らせ

日時:10月14日(土) 13時～16時

場所:出水市文化会館

今年も出水市文化会館にて文化講演会を開催致します。ご近所お誘い合わせの上ご来場下さい。

患者さんの権利と責務

～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

- 1.だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 2.人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
- 3.医療上の全ての個人情報保護されます。
- 4.検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
- 5.診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
- 6.自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
- 7.病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来たさないように配慮する責務があります。
- 8.他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

リハビリの窓 ★ 腱板断裂について ★

今回は当院リハビリにおいて、比較的多い、腱板断裂についてご紹介致します。

【腱板断裂ってなに?】

腱板は肩関節を安定させ動かすために重要なものです。40歳頃からこの腱の老化が始まり、強度低下による断裂の危険性が高まります。仕事で重い物を持つ人、転落や交通事故で肩を打撲した人、転倒などの大きい怪我がきっかけで断裂する場合や、日常生活の動作の中で自然に断裂する場合もあります。断裂が小さければ多少の痛みはあっても肩の運動はできますが、断裂が大きくなると疼痛が強くなり、動かすことも困難になります。特に夜間の鈍痛が睡眠を妨げることが多く、患者さんを悩ますところですが、また肩を上げることができなくなり機能障害も大きくなります。壮年期の働き盛りの人では出来るだけ早く治療し社会復帰する必要があります。



【原因】

怪我により生じるもの、老化により生じるもの、2つの原因があります。

◆急性断裂

転んだ場合や重い物を持ち上げた場合に一気に腱板断裂が起きる可能性があります。肩鎖関節脱臼、肩関節脱臼などの怪我に伴って腱板断裂が発生することもあります。

◆変性断裂

多くの腱板断裂は長い時間をかけて擦り減った結果起きます。また、年齢とともに起きる腱板の老化も原因のひとつです。腱板断裂の多くは使用頻度が高い利き腕に発生します。

○変性断裂の原因

i 反復動作

野球やテニスなどの肩を使うスポーツにより腱板断裂の起きる可能性が増加します。また洗濯や物干し、布団の上げ下ろしなどの家事も原因となりえます。

ii 循環障害

年齢とともに腱板に必要な血流が減少すると考えられており、栄養障害のため腱の老化を加速します。タバコも血流を阻害するため腱板断裂の危険性が高くなります。

iii 骨のとげ

年齢とともに肩峰に骨の棘が大きくなります。腕を持ち上げたときに骨棘と腱板が衝突することを、インピンジメント現象と呼んでいます。インピンジメント現象を繰り返していると腱板断裂の危険性が高まる為、場合によっては骨棘を切除することがあります。



【症状】

主な腱板断裂の症状は次の通りです。

- ・じつとしていた時の肩の痛み、仰向けで寝ているときの肩の痛み
- ・腕を挙げた時、降ろすときの肩の痛み
- ・新聞を持つ、ドライヤーを使うときに肩がだるくなり降ろしたくなる
- ・腕を挙げたとき、下ろすときに引っかかり感、音がる

急性断裂は転倒、重い物を持ち上げたときに、断裂音とともに激痛が走り、腕が持ち上がらなくなって発症することがあります。強い痛みは2、3週間続きますが、徐々に落ち着いてきます。

【治療】

治療の目的は痛みがなくなること、肩の不自由がなくなることです。腱板断裂の治療法にはいくつかの方法があります。医師は患者さんの年齢、活動性、職業、断裂のサイズを考慮して治療法を決定します。

多くの医師は、まず保存的治療を行った後に手術的治療を行うことを推奨しています。

○非手術的治療

腱板断裂の患者さんのうち、50%の方は注射や飲み薬の治療により痛みが軽快します。

非手術的治療は以下の通りです。

- ① 安静
急性断裂では三角巾を使用し、肩関節

をできるだけ動かさないようにします。

- ② 活動制限
肩を使うスポーツや重労働の中断を指示することがあります。

- ③ 鎮痛剤の内服
ロキソニンやボルタレン、シップなどの痛み止めを使用します。

- ④ リハビリテーション
肩関節の動きを保つための運動や、筋力をつけるための運動を指示します。また、生活指導や動作練習も行います。

- ⑤ ステロイド剤、ヒアルロン酸の注射
鎮痛剤の内服、リハビリで痛みが改善しない場合に注射を行います。

最近では、腱板断裂という疾患が一般に知られるようになりました。それに伴い、自己判断や経験者談をもとに自己流での治療を行い、状態が悪化してから受診される方も見かけます。悪化してからのリハビリは時間と負担を要します。なるべく早期の受診と専門的診断をお勧め致します。

(文責：石野)



外来診察表

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科	安崎 和博 田端 宏之	田端 宏之 内門 義博	大牟禮 健太 内門 義博	検査日	安崎 和博 大牟禮 健太 立石 繁宜	予約検査	
	大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 ※都合により第4水曜日になる月もあります。						
(一般内科)	(安崎・田端)	(田端・内門)	(大牟禮・内門)	【第1,3,5】(消化器内科医) 【第2,4】(堀之内)	(安崎・大牟禮)		
心臓血管外科		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科医)					
神経内科	児玉 大介 (鹿児島大学病院)						
血液内科				井上 大栄 (鹿児島大学病院)			
眼科						鹿児島大学・眼科医	
脳神経外科	手術日	米永 理法	米永 理法	米永 理法	検査日	予約検査	
整形外科	恒吉 康弘 篠原 直弘	手術日	恒吉 康弘 篠原 直弘	手術日	恒吉 康弘 内山田 桜	予約検査	
	内山田 桜		眞田 雅人		鹿児島大学脊髄専門医		
泌尿器科	井口 智生	手術日	井口 智生	井口 智生	井口 智生	予約検査	
放射線科	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信		
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		鹿児島大学・耳鼻咽喉科医			鹿児島大学・耳鼻咽喉科医		
消化器病センター	消化器内科	紙屋 康之		紙屋 康之 川畑 活人	川畑 活人	予約検査	
	消化器外科 (外科)	手術日	今村 博 田辺 元	手術日	今村 博 加藤 健司	予約検査	
	化学療法外来	(今村 博)	加藤 健司	(今村 博)	山崎 洋一	消化器外科医	
	緩和ケア外来		消化器外科医 (16:00~17:00)		消化器外科医 (15:00~17:00)		
	セカンドオピニオン外来		今村/加藤 (16:00~16:30)				
	胃カメラ	川畑 活人	紙屋/川畑	熊本大学・消化器内科医		紙屋 康之	
	大腸カメラ	川畑 活人	紙屋/川畑	熊本大学・消化器内科医		紙屋 康之 (熊本大学・消化器内科医)	
	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30) 要予約/要紹介					
	乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島市立病院/乳腺外科部長) 第4火曜日診察(受付 9:00~16:00) 要予約/要紹介					

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介) ※ただし急患はこの限りではありません。
 ※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。
 ※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

眼科診療についてお知らせ



平成29年10月より土曜日だけの診療となります。(10月7日開始)

また、常勤医師が不在となるため、**診療日以外及び時間外診療が
できない場合があります** にご理解ご協力の程お願い致します。

10月の出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
10月8日(日)	キッズクリニック TEL 63-7707 境田医院 TEL 67-2600	内山病院 TEL 73-1551	飯尾医院 TEL 88-5040
9日(月)	よだ泌尿器科クリニック TEL 63-7800 福永内科循環器科 TEL 62-8200	鶴見医院 TEL 73-0553	平尾診療所 TEL 88-2595
15日(日)	野田診療所 TEL 84-2023 よう皮ふ科医院 TEL 63-1112	しみずこども医院 TEL 68-0633	長島クリニック TEL 88-6405
22日(日)	二宮医院 TEL 62-0167 東医院 TEL 67-1861	いまむらクリニック TEL 73-1700	鷹巣診療所 TEL 86-0054
29日(日)	つかさとクリニック TEL 67-5560 吉田耳鼻咽喉科医院 TEL 62-0170	門松医院 TEL 64-6100	飯尾医院 TEL 88-5040

病院ボランティア募集

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

- 1 身の回りのお世話
花を生ける・水を替える、箸・湯のみの洗浄、下膳、お茶くみ、食事介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 2 話し相手
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他
院内の案内、散歩に連れて行く、ベッドの移動、荷物の搬送、清拭タオルのローリング、草刈、花壇の整備等

(応募お問い合わせ)

出水郡医師会広域医療センター

総務課まで

TEL 73-13331
(内線 371・374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。

医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

お知らせ

意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載していますのでよろしくお願い致します。



編集後記

「隼人の薩摩の瀬戸を雲居なす 遠くも吾は今日見つるかも 長田王」表紙の写真にあります石碑に刻まれた歌ですが、これは天武天皇の孫にあたる長田王が時の天皇の命で九州に下った時に詠まれた歌です。「隼人が住むという薩摩の瀬戸を私は今日、はるか彼方に眺めていることだなあ。遠い地に来たものだ」という、深い感慨を歌に詠まれたものです。薩摩の瀬戸とは日本三大急潮の一つ、「黒之瀬戸」の事ですが、私たちの地元には他にも歴史的、文化的にも多くの貴重なものがあります。それらをお子たちにも多く教えていきたいものです。
(吉野)